

100万人のキャンドルナイト — TOKYO MILKY WAY とは

キャンドルナイトとは、照明を消し、キャンドルを灯して過ごそうというスローライフ運動です。2001年のカナダの原子力発電所建設に反対する「自主停電運動」をヒントに、日本では「100万人のキャンドルナイト」と銘打って、2003年の夏至の日に始まりました。夏至と冬至の夜8時から10時まで消灯し、前後の期間に各地でキャンドルナイトや様々なイベントを開催します。

その芸術部門が「TOKYO MILKY WAY」(トウキョウ・ミルキーウェイ)です。東京都心でも銀河を覗かれるよう、ネオンで覆われた街に美しい自然の光を取り戻すようなライフスタイルを提案しています。キャンドルの明かりの中で、展示やコンサート、ダンス、パフォーマンスを楽しんだり、銀座で「夜のギャラリーめぐり」を行います。

2012年の開催10周年をもって、かつての国民的運動「100万人のキャンドルナイト」は、各施設の自主開催に切り替えられましたが、大阪、名古屋などでは引き続き組織的に開催されており、「原発事故問題が未解決の中で、キャンドルの火を絶やすべきではない」との声も強いため、「TOKYO MILKY WAY」もまた、再開することになりました。

本チラシへの掲載が間に合わない施設もありますので、お出かけの際は公式ウェブサイトをご参照ください。

100万人のキャンドルナイト公式ウェブサイト
<http://www.candle-night.org>

TOKYO MILKY WAY公式ウェブサイト
<http://tokyomilkyway.org>



主催：トウキョウミルキーウェイ実行委員会
深瀬記念視覚芸術保存基金

デザイン協力：株式会社こ・はびねす

ロゴデザイン：Gallery COEXIST

公式WEBサイト：tokyomilkyway.org

お問合せ先：info@tokyomilkyway.org

※チラシに掲載されている情報以外にも公式WEBサイトにて都内や東京近郊のアート施設でのキャンドルナイト開催情報を掲載しています。

情報掲載を希望される施設は、info@tokyomilkyway.orgまでお問合せください。

※展示・イベント情報は一部変更になる場合があります。



TOKYO MILKY WAY

Starlight & Candle Festival in Tokyo 2014

「100万人のキャンドルナイト 2014夏至」参加アートフェスティバル

テーマ「東京で銀河をみる」

私達は、東京都心で銀河を覗かれるように、ネオンで覆われた街に美しい自然の光を取り戻すような豊かなライフスタイルを提案します。

GINZA 6/20(Fri)
『銀座☆夜のギャラリー巡り』

KIBA 6/21(Sat)
「Honig kuge と Fog signal と Park special」

IKEBUKURO 6/14(Sat)
G8-第6回東京芸大版画8人展

MATSUDO 6/28(Sat)
夢見る未来展

